

要旨

## IE11 ブロックチェーン革命前夜に～新ビジネスの可能性～

### 1. 背景

近年、ブロックチェーン技術のビジネス利用へ向けた研究が金融機関を中心に広がっている。ブロックチェーン技術については「コストが劇的に下がる」「中央集権的な仕組みを必要としない」「セキュアな取引が可能」など様々な声が聞こえてくる。だがその一方で、ビジネス導入事例はまだあまり聞こえてこないのが実情ではないだろうか。

ブロックチェーン技術は「革命」「根底から変える」「衝撃」といった刺激的なフレーズを伴って紹介されることが多い。しかし現実には「ブロックチェーン わかりやすく」「ブロックチェーンとは」「ブロックチェーン 応用分野」などの基礎的なフレーズと併せてインターネットでは検索されている。

そう。

私たちの多くは社会の仕組みを根底から変えるかもしれないこの技術の名前を知っている。しかしまだ、この技術をどう使えばいいのか、それにより何がどう良くなるのか、なぜそれほどまでに刺激的に謳われるのかを理解できていない。

### 2. 目的

ブロックチェーン技術とはどのようなものか、まずは正しく理解する必要がある。正しく理解できない限りビジネスで利用・活用していくことはできない。

どのような特性があるのか、ブロックチェーン技術でなければ実現できないことは何か、既存システムとの違いは何か。これらを通してブロックチェーン技術の理解を深め、皆様に「革命」の可能性を感じて頂くことを目的とする。

### 3. 研究のポイント

我々は本研究を通じ以下の結論に至った。

『ブロックチェーン技術は同業他社や異業種間でのネットワーク構築を可能とする。このネットワークを共通インフラとして機能させることで「競業」から「協業」へ、ビジネス概念の変革を起こしうるものである』

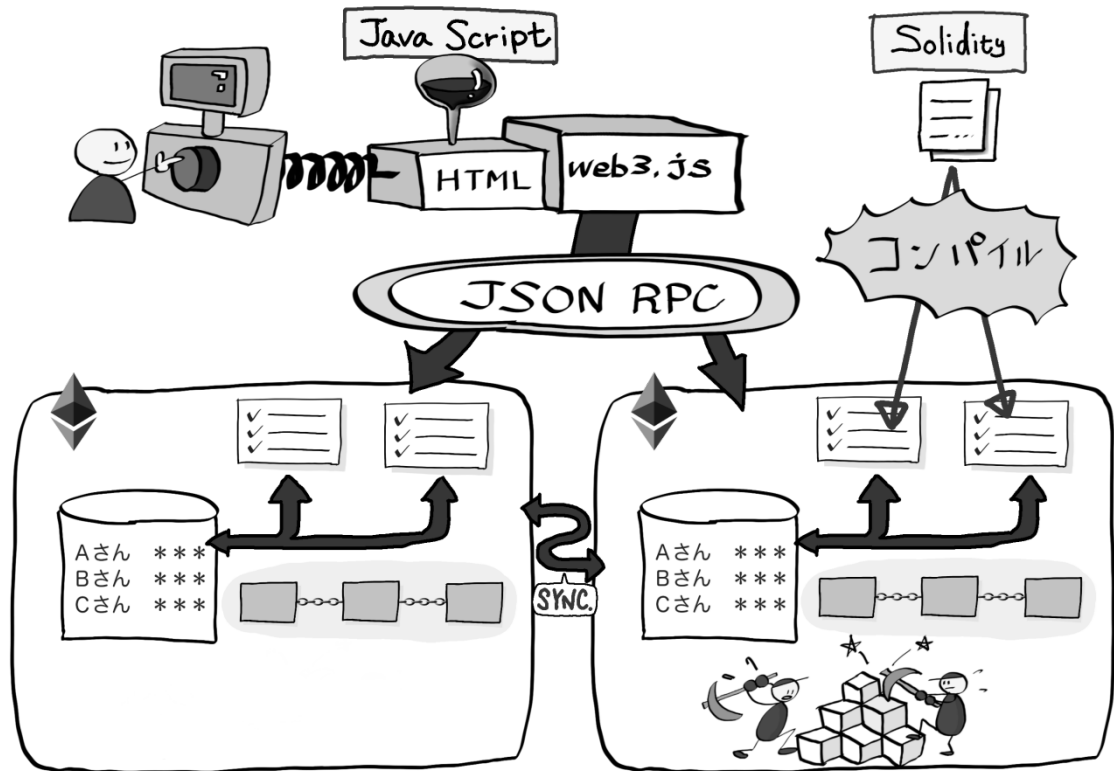
#### (1) 仮想通貨ビットコインとブロックチェーン技術

ブロックチェーン技術とはビットコインと呼ばれる仮想通貨を実現するために生み出された技術である。ビットコインにおけるブロックチェーン技術の役割を通して、その概要を理解する。

要旨

(2) ブロックチェーン技術を使ったサービス実装

ブロックチェーン技術の注目度の高さに比べて、具体的な導入事例は未だ少ない。本研究ではブロックチェーン技術を使ったサービスの実装を通してその特徴の確認、開発の難易度、運用の考慮事項などを理解する。



(3) 既存技術との比較

ブロックチェーン技術を使ったサービス実装の結果を通して、既存技術と比較した際の定量・定性評価を行う。またこの評価結果を基にブロックチェーン技術を生かせる活用局面を考察する。

(4) ブロックチェーン技術が成熟した社会の展望

今後、ブロックチェーン技術が社会にどのような「革命」を起こすのか。

「革命」後の社会はどのようなものになるのか。

我々の考える未来のビジョンをお伝えする。

※文章内の記載の会社名および製品名は、各社の登録商標または各社に帰属する標章もしくは商号です。

※JavaScript は Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。